

所蔵品展

洋画家 児島虎次郎（高梁市成羽町出身 1881～1929）の作品を、彼の生涯に沿って展示し、その画業を紹介しています。また、児島が外遊中に収集した古代エジプト等の美術品や、成羽地域から産出する約2億年前の植物化石もご覧いただけます。

※特別展会期中はご覧いただけない場合もございます。

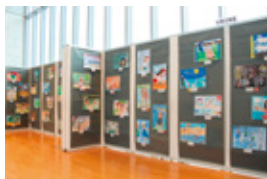


こども絵画展

児島虎次郎を偲ぶ絵画コンクール

2026年2月1日[日] ▶ 3月1日[日]

高梁市内の小中学校から寄せられた児童生徒の作品約1000点から、各学年1点ずつの「児島賞」「渡辺賞」および佳作作品を選び展示します。



絵画コンクール

所蔵品展

児島虎次郎作品・エジプトコレクション・成羽の植物化石

市民ギャラリー

墨遊会作品展
3/4 ▶ 3/15

吹屋ベンガラ焼
「炎の会」作陶展
3/18 ▶ 3/29

2

3

利用案内

開館時間 | 9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日 | 月曜日(祝日または振替休日の場合は翌日)
年末年始、展示替え期間

入館料 | 展覧会により異なります。



最新情報はホームページより
ご確認ください。
<https://nariwa-museum.or.jp/>

●身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、所蔵品展・特別展ともにご本人様と付添の方お一人無料
※手帳をご提示ください(「ミライロID」利用可)

「年間観覧券」発売中

開催する全ての展覧会にご本人様と同伴者お一人が入館できます。

美術館だよりや展覧会催し物の情報を提供します。

料金 4,000円 有効期限 発行の日から1年間

交通案内

- JR岡山駅から伯備線(特急やくも)約35分、〈普通〉約50分、JR備中高梁駅下車。バスセンターから成羽方面への備北バス約20分、「成羽」停留所下車、「たいこまるプラザ」隣
- 山陽自動車道：倉敷ICまたは笠岡ICから約50分
- 岡山自動車道：賀陽ICから約30分、岡山総社IC、有漢ICから約40分
- 中国自動車道：北房ICまたは新見ICから約50分
- 岡山空港から車で約60分



高梁市成羽美術館
NARIWA MUSEUM

〒716-0111 岡山県高梁市成羽町下原1068-3
TEL.0866-42-4455 FAX.0866-42-4451
<https://nariwa-museum.or.jp/>

EXHIBITION SCHEDULE

2025.4→2026.3



人形棺断片 第3中間期(第21王朝)
高梁市成羽美術館蔵

高梁市成羽美術館
NARIWA MUSEUM

春の特別展

芸術の系譜 児島家三代展

—児島虎次郎・児島堯太郎・児島慎太郎—

2025年4月5日[土] ▶ 6月8日[日]

当館が遺徳を顕彰する成羽町出身の洋画家・児島虎次郎。その遺族である孫の児島堯太郎、曾孫の児島慎太郎も同じく芸術の道に進み、それぞれ陶芸家、画家として活動しています。

近代日本を代表する洋画家であった虎次郎の芸術への情熱と進取の気質、そして幅広い芸術活動は子孫である二人の作家活動に引き継がれ、今日に至ります。

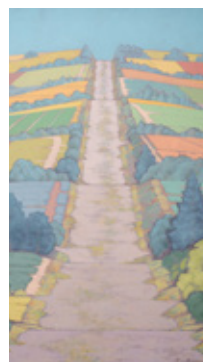
本展では虎次郎、堯太郎、慎太郎の作品を一堂にご覧いただき、児島家の三代にわたる芸術の系譜をたどります。



児島虎次郎《登校》
1906年(部分)



児島堯太郎《初舞台》
2022年



児島慎太郎《道》
2023年(部分)

夏の特別展

オードリー・ヘプバーン写真展

AUDREY in Cinema

2025年6月21日[土] ▶ 8月31日[日]

「ローマの休日」などで知られ、今なお輝き続ける永遠の映画スター、オードリー・ヘプバーン。「気品」と「お転婆」を兼ね備えた魅力が世界中で絶賛された彼女は、ファッションアイコンとしても憧れの的でした。しかし、晩年は一転し、慈善活動に専念。そんな彼女の生き様は現代でも多くの人々に影響を与えています。

本展では出演した映画作品を中心に、彼女の清廉な美しさ、魅力を捉えた写真約120点をご覧いただけます。



mptvimages.com 『ローマの休日(1953年)』より

秋の特別展

世界の道しるべ—ヤバイ現代美術

#もっとタグコレ

2025年9月20日[土] ▶ 2026年1月18日[日]

2年ぶりのタグコレ展、開催決定！
タグチアートコレクションは、ミスミグループ創業者の田口弘氏が収集した世界各地の現代アートコレクション。

本展では新たな収集品を中心に約40点を展示。名和晃平の『PixCell-Deer』やモネの《睡蓮》をオマージュしたジャナйна・



奈良美智《サイレント・ヴァイオレンス》1996年
©YOSHITOMO NARA

チェッペの連作など、多様性に富む作品を前回に加え「もっと」をご覧いただけます。

瀬戸内国際芸術祭、岡山芸術交流など現代アートへの注目度が高まる2025年。成羽の地で最新鋭をご体感ください。

展示替え休館
▼4月4日(金)

児島家三代展

所蔵品展

成羽の植物化石・エジプトコレクション

市民ギャラリー

ブロッサム絵画展
4/23(土) ▶ 5/4(日)

なりわい工芸品
同好会作品展
5/28(土) ▶ 6/8(日)

展示替え休館
6月9日(月) ▶ 6月20日(金)

AUDREY in Cinema

成羽の植物化石・エジプトコレクション

展示替え休館
9月1日(月) ▶ 9月19日(金)

#もっとタグコレ

成羽の植物化石・エジプトコレクション

年末年始休館
12月28日(日) ▶ 1月5日(日)